

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	( )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	高知市 (392014)
地域名 (地域内農業集落名)	布師田 ( 布師田集落 )

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	169.27 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	138.78 ha
② 田の面積	156.22 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	13.06 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	3.4 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	10.74 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。  
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。  
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。  
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。  
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。  
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・ 当地域では、農業用水に適度な塩分が含まれており地力があるため、栽培される水稲・トマトは味が良い。
- ・ 湿田が多いため、現状では栽培に適した作目は水稲以外になかなか見当たらず、小規模農家では農業だけで生計を立てることが難しく、一部の農家を除き後継者がおらず、農業労働力が不足している。
- ・ 各農家において老朽化してきている農業用機械を価格高騰のため更新ができないでいる。
- ・ 今後担い手が引き受ける意向のある耕作面積よりも、70歳以上で後継者未定である農業者の耕作面積の方が集落内において多く、耕作放棄地が増加する可能性があるため、農地の受け手(担い手)の確保が必要。
- ・ 農業者の高齢化等により農業従事者が減少している。
- ・ 小区画の農地が多く、作業効率が悪い。
- ・ 高温等の異常気象により、1等米比率の低下や価格が低迷している。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・ 水田を畑地転換し、新たな高収益作物を導入することで収益の安定・向上を図り、農業後継者の確保につなげる。
- ・ 小区画の圃場の畦畔を除去する等により農作業の効率化を図るとともに、担い手への農地集積を進める。
- ・ 地域内での農作業受委託について研究・検討を進め、農業労働力不足の解消と、各農家で更新が困難な農業用機械等の共同利用を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

- (1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針
- 農地バンクへの貸付けを進め、担い手(認定農業者、集落営農法人)への農地の集積・集約化を基本とし、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者による農地利用を進める。

(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	31	%	将来の目標とする集積率
			35 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
未定			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>布師田集落の農地利用は、今後地域の担い手である認定農業者等が担うほか、親元就農者等を確保することで対応していく。また、今後高齢化により担い手不足が見込まれるため、地域の担い手への集約化を進めていく。</li> <li>畦畔除去等により耕作条件を改善することで農作業の効率化を進めていく。</li> </ul>
(2)農地中間管理機構の活用方法
未定
(3)基盤整備事業への取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>基盤整備の実施 小区画の農地が多く、作業効率が悪いいため、農地の集約化が難しい。そのため、モデルとなる地域を定め、区画整理等の基盤整備を行うことで、作業効率を向上させ、経営規模の拡大、農家所得の向上につなげる。</li> </ul>
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の現状に即した担い手の確保 高齢化等による農業従事者の減少が想定されるため、親元就農者など地域における担い手を確保するとともに、農作業受委託組織の設立も検討し、地域農業の持続的な発展を目指す。</li> <li>湿田を畑地転換し、新たな有利作目を導入することで収益向上を図り、農業後継者の確保につながる取組を推進する。</li> </ul>
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
<ul style="list-style-type: none"> <li>水稲防除については作業委託が進んでいるが、他の作業については農作業受委託が進んでおらず、今後研究・検討を進め、農業労働力不足の解消と、農業用機械等の共同利用による生産コストの削減を図る。</li> </ul>

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④輸出	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
利用者	布師田①	水稲	1.5 ha	0.1 ha	水稲	1.5 ha	0.1 ha		
利用者	布師田②	水稲	10.8 ha	1 ha	水稲	15 ha	ha		
認農	布師田③	水稲	27 ha	0.12 ha	水稲	30 ha	ha		
利用者	布師田④	水稲	3.8 ha	ha	水稲	3.8 ha	ha		
認農	布師田⑤	水稲	6 ha	ha	水稲	6 ha	ha		
利用者	布師田⑥	水稲	9.9 ha	ha	水稲	10 ha	ha		
利用者	布師田⑦	水稲	1.5 ha	ha	水稲	1.5 ha	ha		
利用者	布師田⑧	水稲	1.1 ha	0.8 ha	水稲	1.1 ha	0.7 ha		
利用者	布師田⑨	果樹、花卉	0.16 ha	ha	果樹、花卉	0.16 ha	ha		
認農	布師田⑩	水稲、野菜(トマト)	1.9 ha	0.34 ha	水稲、野菜(トマト)	1.9 ha	0.34 ha		
認農	布師田⑪	水稲	16 ha	ha	水稲	18 ha	ha		
利用者	布師田⑫	水稲	1.5 ha	1.5 ha	水稲	1.5 ha	1.5 ha		
認農	布師田⑬	水稲、野菜(施設園芸トマト)	2.16 ha	0.76 ha	水稲、野菜(施設園芸トマト)	3.6 ha	0.76 ha		

